◇イベント報告◇

AASB 主催設定主体サステナビリティ・フォーラム参加報告

SSBJ 委員長　川西　安喜

1. はじめに

2023 年 11 月 23 日、オーストラリア会計基準審議会（AASB）の主催で設定主体サステナビリティ・フォーラムがオーストラリアのブリスベンで開催された。サステナビリティ基準委員会（SSBJ）からは筆者が参加した。

2. アジェンダ

本フォーラムのアジェンダは次のとおりであった。

- 開会の挨拶（AASBディレクター Siobhan Hammond氏、AASB/AUASBマネジング・ディレクター Justin Williams氏）
- 基調講演「変化の時代における各国設定主体の役割」（AASB 議長　Keith Kendall 氏）
- 鼎談「財務報告とサステナビリティ報告のコネクティビティ」（ISSB 理事　小森博司氏、IASB 理事　鈴木理加氏、AASB 議長　Keith Kendall 氏）
- AASB の気候関連開示に関する公開草案の紹介（AASB ディレクター Siobhan Hammond 氏、AASB/AUASB マネジング・ディレクター Justin Williams 氏、AASB シニア・マネージャーLachlan McDonald-Kerr 氏）
- 鼎談「サステナビリティ報告におけるデータ及び情報のニーズ」（KPMG Adrian King 氏、EY Mathew Nelson 氏、AASB/AUASB マネジング・ディレクター Justin Williams 氏）
- 基調講演「サステナビリティ報告における監査及び保証の課題」（AUASB 議長 Doug Niven 氏）
- パネル・ディスカッション「アジア・オセアニア地域におけるサステナビリティ報告」（筆者、韓国 KASB 議長 Han Yi 氏、ネパール ASB 議長 Prakash Jung Thapa 氏、AASB 議長　Keith Kendall 氏）
- 聴衆によるディスカッション
- 基調講演「基準設定における証拠に基づく意思決定」（AASB ディレクター Eric Lee 氏）

- 閉会の挨拶（AASB 議長 Keith Kendall 氏）

本稿では筆者が参加したパネル・ディスカッションについて紹介する。

3. パネル・ディスカッション「アジア・オセアニア地域におけるサステナビリティ報告」

パネル・ディスカッション①（左から 2 人目、SSBJ 川西委員長）

パネル・ディスカッション②（左から 2 人目、SSBJ 川西委員長）

パネル・ディスカッション③（左から 2 人目、SSBJ 川西委員長）

パネル・ディスカッション④（左から 2 人目、SSBJ 川西委員長）

パネル・ディスカッション⑤（左から 1 人目、SSBJ 川西委員長）

本パネル・ディスカッションではまず、各パネリストの出身国におけるサステナビリティ報告の現状について紹介がされた。筆者は、SSBJ による基準開発の状況について紹介した。韓国の代表からは、韓国においてサステナビリティ基準の公開草案の開発が進められていることが紹介された。また、ネパールの代表からは、ISSB 基準の採用を検討していることが紹介された。

次に、国際的な会計基準との整合性を確保することと各国固有のニーズのバランスをとることの難しさについて議論が行われた。パネリストからはさまざまな課題が紹介されたが、複数のパネリストから同じ国内でも企業の規模等によって難しさが異なることが指摘された。

最後に、聴衆からの質問について各パネリストが回答した。気候関連のサステナビリティ開示基準を優先的に開発しているオーストラリアの聴衆から、気候関連以外のサステナビリティ関連の開示についての質問が多く寄せられた。

以　上